

## 目標達成計画

作成日：平成31年3月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	来年度で4年目になり、まだ地域との交流として学校への交流ができていない。	地域交流として、地域の小学校との交流を図る。	今年度、社会福祉協議会の協力で、小学校の教頭先生と話し合いが出来た。また学校の地域コーディネーターの方と31年度の福祉教育一環として考えて頂いている。交流プログラムを検討し実施していく。	6ヶ月
2	35	災害時の備えた備蓄品の準備。	地域との継続した連携と支援要請。備蓄品を用意する。	年1回、運営推進会議の議題を災害とし、メンバーが変わっても継続できる関係を築いていく。対応できる備蓄飲料や飲料水を用意する。	6ヶ月
3	4	運営推進会議への家族参加。	より多く家族に運営推進会議に参加していただく。	運営推進会議で利用者と同じ食事を食べて頂く機会を作り、交流や意見の場となるよう働きかけていく。	9ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。